

プログラム一覧

第1日目 7月25日(金)

実地研修

9:00~12:00

事業所見学会

- ①富士電機株式会社 川崎工場
- ②東日本旅客鉄道株式会社 東京総合車両センター
- ③株式会社マテリアル

産業保健看護部会研修会

赤松1

10:00~12:00

これで進む！ストレスチェックを活用した遠隔職場環境改善の実践

演者：吉川 悦子（日本赤十字看護大学）

開会の辞

赤松1

13:00~13:20

一般演題 1

赤松1

13:20~16:50

一般演題 2

赤松2

13:20~16:50

若手の会関東有志研修会

赤松1

17:05~18:35

論文掲載までの道のり ～着想から細かいTipsまで～

座長：酒井 洸典（東海大学）
渡辺 和広（北里大学）

演者：鳴海 泰子（筑波大学大学院人間総合科学学術院）
山 明日美（コクヨ株式会社 ヒューマン&カルチャー本部）

指定発言：小笠原 隆将（三菱ふそうトラック・バス株式会社）
守田 祐作（日本製鉄 東日本製鉄所）

産業医部会研修会

赤松2

17:05~18:35

世代を超えて集まろう ～産業医の多様な働き方とキャリア形成～

座長：寺田 勇人（高輪労働衛生コンサルタント事務所）

<前半>

こんなことができれば一人前の産業医！？～産業医のスキルアップを考える～

講師：東川 麻子（株式会社 OH コンシェルジュ・代表）

<後半>

グループワーク

懇親会

富士桜

18:50~20:50

第2日目 7月26日(土)

四部会合同メインシンポジウム

赤松

9:30~11:30

若手学会員からみた専門職の人材育成

～産業構造の変化と今後の産業保健を見据えて～

座長：山瀧 一（（一財）君津健康センター）

中野 愛子（（株）日立製作所）

演者：森分 勝人（ENEOS）

飯田 美穂（慶応大学医学部衛生学公衆衛生学教室）

富永 知美（国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)）

齋藤 香里（たかいそ海岸歯科）

特別講演

赤松

13:00~14:30

産業化学物質と健康影響の疫学

座長：祖父江 友孝（食品安全委員会）

演者：大前 和幸（慶應義塾大学 名誉教授）

産業衛生技術部会研修会

赤松

14:45～16:15

産業安全衛生の温故知新

(ステップバックで学ぶこれまでの100年とこれからの100年)

- 座長： 貴志 孝洋 (筑波大学)
齊藤 宏之 (労働安全衛生総合研究所)
- 演者： 津田 洋子 (帝京大学)
宮本 俊明 (日本製鉄株式会社 東日本製鉄所)
山田 丸 (労働安全衛生総合研究所)
水口 裕尊 (東京大学)

産業歯科保健部会研修会

山百合

14:45～16:15

労働安全衛生法に基づく歯科医師による有害業務健康診断に対する調査研究
～茨城県内事業場における有害業務健康診断対象者の歯科疾患有病状況および
事業場の衛生管理の状況について～

- 座長： 上條 英之 (東京歯科大学)
大山 篤 ((株)神戸製鋼所東京本社)
- 演者： 上條 英之 (東京歯科大学)
小林 宏明 (住友商事歯科)
澁谷 智明 (日立製作所)
- 指定発言： 戒田 敏之 (かいだ歯科医院)

閉会の辞

赤松

16:15～16:30

一般演題 一覧

一般演題 1 セッション1

赤松1

13:20~14:10

座長：山内 武紀（昭和医科大学）

- 1-1-1 UPLC-PDA/蛍光検出器を用いた重合度の異なるイソシアネートの測定法に関する検討:ヘキサメチレンジイソシアネートを対象として
張 セン（独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）
- 1-1-2 メンデルランダム化解析と因果媒介分析を用いた尿中カドミウム濃度と骨密度低下の関連に関する疫学的検討:鶴岡メタボロームコホート研究
土岐 了大（慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学）
- 1-1-3 有機ガス用防毒マスク活性炭の表面微細結晶構造解析
ー他用途活性炭との比較による特有性の明確化ー
金子 剛大（独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）
- 1-1-4 診断検査における評価指標の過大評価に関する定量化法
伊藤 健太（中央大学理工学部）
- 1-1-5 職業性ストレス要因とアレルギー性鼻炎による労働生産性低下との関連:横断研究
関根 康寛（北里大学医学部公衆衛生学）

一般演題 1 セッション 2

赤松1

14:15~14:55

座長：吉川 悦子（日本赤十字看護大学 看護学部）

- 1-2-1 薬剤師の新たな社会貢献
ー薬学生と薬剤師への質問紙調査から判明した産業薬剤師への関心ー
長嶋 大地（横浜薬科大学薬学部臨床薬剤学,
横浜薬科大学総合健康メディカル研究センター）
- 1-2-2 化学療法継続下での職場復帰を果たした一例
坂本 裕一（筑波大学附属病院メンタルヘルス科(社会精神医学)産業精神医学コース)
- 1-2-3 復職面談事前問診フォームの導入
守田 祐作（日本製鉄(株)東日本製鉄所 鹿島地区）
- 1-2-4 厚生労働省 PFS 事業採択「40 歳未満の生活習慣改善サポート事業」の有効性
若子 みな美（株式会社 ORANGE kitchen, 慶應義塾大学医学部医学研究科）

一般演題 1 セッション 3

赤松1

15:05~15:55

座長：齊藤 宏之（労働安全衛生総合研究所）

- 1-3-1 粒径及び結晶性の異なるシリカ粒子の毒性評価
ーヒト肺細胞を用いた in vitro 解析ー
天本 宇紀（労働安全衛生総合研究所）
- 1-3-2 職業性腰痛の予測因子としての腰痛既往と体幹筋肉脂肪比の検討：
看護・介護職を対象とした前向き研究
田 啓樹（昭和医科大学 医学部衛生学公衆衛生学講座）
- 1-3-3 大規模保険者データベースを用いた労働者の季節性インフルエンザ罹患に関する
記述疫学的研究
山内 武紀（昭和医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座衛生学公衆衛生学部門）
- 1-3-4 健診受診者における COVID-19 流行前後 6 年間の MetS 年次推移と健康課題
長井 瑠菜（昭和医科大学大学院保健医療学研究科）
- 1-3-5 身体反応知覚質問紙(BRAQ:Body Response Awareness Questionnaire)
短縮版の検討
伊藤 栞（群馬パース大学）

一般演題 1 セッション 4

赤松1

16:00~16:50

座長：小林 宏明（住友商事株式会社 診療所 歯科所長）

- 1-4-1 喫煙率低下のための組織風土醸成に向けた取り組みとその成果
水野 衣理（株式会社ローソン）
- 1-4-2 男性育児休業取得時の業務負担とワークライフバランスの実態
小野 亮介（医療法人社団永和会 新八柱整形外科内科）
- 1-4-3 健康経営に取り組む動機と順位に関連：テキストマイニングを用いた横断研究
酒井 洸典（東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学）
- 1-4-4 日本のフリーランスにおける労働時間、および年収と仕事に関連した事故・怪我の
関連：横断研究
渡辺 和広（北里大学医学部公衆衛生学）
- 1-4-5 熱中症労災データから見た、熱中症の残存リスクならびに求められる対策について
齊藤 宏之（(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）

一般演題 2 セッション 1

赤松2

13:20~14:00

座長：寺田 勇人（高輪労働衛生コンサルタント事務所）

- 2-1-1 IT企業の40歳未満の従業員におけるメタボリックシンドロームと生活習慣との関連の検討
岩本 真子（株式会社 NTT データグループ）
- 2-1-2 中小企業における治療と仕事の両立に関する継続的な支援の実態
古屋 佑子（東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学）
- 2-1-3 働く世代に対する Web 型職場介入の成果と今後の課題：生活習慣改善プログラムの検討
蘇 リナ（独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所）
- 2-1-4 日本人男性労働者の高尿酸血症発症に関する飲酒量のベンチマーク用量
渡邊 由芙香（千葉大学 大学院医学研究院 環境労働衛生学）

一般演題 2 セッション 2

赤松2

14:05~14:55

座長：佐藤 左千子（NTT 東日本 総務人事部 健康管理センタ）

- 2-2-1 異動先における職場支援の種類と異動者のプレゼンティーズムとの関連性
田島 佐登史（（株）日立製作所 人財統括本部 デジタルシステム&サービス人事総務本部 京浜地区産業医療統括センタ）
- 2-2-2 当社におけるメンタルヘルス不調者の復職支援：出勤トライアルの実施とその効果
岡林 知代子（東京海上日動火災保険株式会社 人事企画部ウェルネス推進室）
- 2-2-3 当社におけるストレスチェック組織分析結果を用いた管理職主導型職場環境改善～好取組職場事例の横展開とアクションプランシートの活用～
外山 一恵（東京海上日動火災保険株式会社 人事企画部ウェルネス推進室）
- 2-2-4 非効率な会議と長時間労働の関連についての横断研究
菊池 尚樹（北里大学公衆衛生学）
- 2-2-5 「明るい職場づくりガイドラインー積極的かつ安全に業務に取り組むためにー」の作成と改訂について
竹島 正（大正大学地域構想研究所）

一般演題 2 セッション 3

赤松2

15:05~15:55

座長：大山 篤（（株）神戸製鋼所東京本社）

- 2-3-1 耳栓拒否労働者の一例
吉田 泰行（栗山中央病院，二和ふれあいクリニック）
- 2-3-2 健康経営の視点から 39 歳以下若年層への介入と組織的取り組みを推進した活動
山口 綾（NTT 東日本 健康管理センタ）

- 2-3-3 感染リンクナースが活き活きと働くための支援について
ーワークエンゲージメントと周囲からのサポートとの関係からー
菊田 一夫（昭和医科大学保健医療学部看護学科）
- 2-3-4 産業医から主治医に持続グルコースモニタリングデバイスの使用を提案し、
効果的に業務中の低血糖対策を行うことができたインスリン治療中の一例
加藤 大介（東急病院 健康管理センター）
- 2-3-5 肝細胞がん患者における復職不安に関する研究
（全国労災病院病職歴データベース）
中澤 祥子（東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学）

一般演題 2 セッション 4

赤松2

16:00~16:50

座長：橋本 晴男（橋本安全衛生コンサルタント合同会社）

- 2-4-1 成人先天性心疾患 ACHD の両立支援の取組み：院内多職種連携と
県内連携・医療機関職域連携の実際と展望
武藤 剛（北里大学医学部衛生学，北里大学病院トータルサポートセンター，
北里大学病院総合診療科）
- 2-4-2 産業医が関係する裁判の経年変化
竹口 英伸（竹口産業医事務所，石井・竹口法律事務所）
- 2-4-3 2-フェノキシエタノールを用いた揮発性有機化合物の効率的かつ安全な
分析方法の開発
王 齊（労働安全衛生総合研究所）
- 2-4-4 経皮急性毒性試験の被験物質選定に関連した in silico 毒性予測と
in vitro 細胞毒性検証について
豊岡 達士（独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所（湘南地区））
- 2-4-5 従業員による自律的な化学物質のリスクアセスメントへの取り組み
～産業医初心者による衛生委員会改革の一例～
丸山 大介（丸山レディースクリニック，（株）大協精工）